

|           |                                                                                                                                                                                           |      |                     |  |
|-----------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|---------------------|--|
| 笹岡ゆうこ     |                                                                                                                                                                                           |      | 年齢<br>37歳           |  |
| 1. プロフィール |                                                                                                                                                                                           |      |                     |  |
| 職業        | 前市議会議員、元商社員                                                                                                                                                                               | 生年月日 | 1986年1月26日（日にちは非公表） |  |
| 2. 自己紹介   |                                                                                                                                                                                           |      |                     |  |
| 住所        | 武蔵野市                                                                                                                                                                                      |      |                     |  |
| 最終学歴      | 立教大学社会学部卒                                                                                                                                                                                 |      |                     |  |
| 略歴        | 武蔵野中央幼稚園、武蔵野市立第一小学校、立教女学院中学校・高等学校、立教大学社会学部卒。新卒で住友商事に入社。2014年山田正彦炉端政治塾生。2015年武蔵野市議会議員。2019年2期目の出馬をせずに家族の仕事の都合でブラジルに3年間駐在。現地から山田正彦政治塾、保坂のぶと政治スクール等受講。2015年より海ごみ削減のための環境保護活動を継続。家族は夫、息子、犬と猫。 |      |                     |  |

### 3. テーマ①「市議として最も取り組みたいテーマ」について

市議になった場合、最も取り組みたいテーマについてお考えをお聞かせください。

2015年から1期、市議会議員をさせていただいた際、当時の議会は20-30代の女性議員は私のみでした。小さい子どもを持つ親だからこそ見える視点で、子育て世代の声の代弁に努めました。これからも、まだまだ政治の世界に足りないと感じる子育て世代の女性の目線で、子ども子育て包括支援に取り組んでまいりたいと考えます。また、私は今子育てをしながら市内の実家の介護もしています。子育てと介護のダブルケアの視点で、子どもから高齢者まで、誰もが「その人らしく」安心して暮らすことが出来る、やさしいまち、つながるまちにすることをテーマに取り組んでまいります。

### 4. テーマ②「武蔵野市の今後の方向性」について

武蔵野市はどのようなまちづくりをしていくべきなのか。武蔵野市が今後目指していくべき方向性について、お考えをお聞かせください。

コロナ禍を経て、社会は先行き不透明で殺伐としています。だからこそ、人々の暮らしを守ることに直結する地方自治、地域主権が大切だと考えます。採算や競争原理ばかりを重視するのではなく、自治体にとって、人々の暮らしにとって、何が必要なのか判断する「公（おおやけ）」の役割は大きいと考えます。特に医療・保育・教育・介護・福祉の分野では、持続可能な働き方での人材確保と、公による支援拡充が必要だと考えます。

また、コロナ禍で一度途切れた人とのつながりを再構築し、特に多感な時期にコロナ禍を過ごした子どもたちを含めて、子どもを真ん中に、ゆるやかに横につながるコミュニティを作っていきたいと考えます。

### 5. テーマ③「住民投票制度のあり方について」

昨年、住民投票条例案は否決されましたが、住民投票制度は今後どうあるべきか、お考えをお聞かせください。

議会の議決を尊重し、今後の論点整理を慎重に見守ってまいりたいと考えています。